町の“いま”を伝える
広報いわてまち
Iwate-machi Monthly Public Relations Paper
No.676
10
2015[平成27]年

岩手の味なおもてなし

国体リハーサル大会に大勢のボランティアが協力。町食生活改善推進員と生活研究グループの皆さんは、岩手の味「ひっつみ」を振る舞う、味な「おもてなし」で来場者を迎えました。
…関連記事2-3ページ（9月19日、町総合グラウンド）

■主な記事

● 2016希望郷いわて国体リハーサル大会…2-3ページ
● 町消防団が内閣総理大臣表彰受賞 他…4-5ページ
● 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金…6-7ページ
● 平成26年度決算報告…8-11ページ
● 復活30周年 川口秋まつり…12-13ページ

この風 この土 この縁、60年のお付き合い
60
いわてまち
岩手町町制施行60周年

ゴルフ競技リハーサル大会

東北倶楽部対抗
東北女子倶楽部対抗

地元ローズランドが第４位

ゴルフ競技のリハーサル大会、第 49 回東北倶楽部対抗競技と第 15 回東北女子倶楽部対抗競技は９月 11 日、国体会場となる岩手沼宮内カントリークラブで行われました。男子 24 チーム、女子 12 チームが参加。１チーム４人のうち上位３人のスコアで争い、男子のローズランドが第４位に入賞しました。大会運営は本番を想定して行われ、滞りなく終了しました。

閉会式に出席した民部田幾夫町長は、「来年はいよいよ国体が開催されます。ゴルフや観光でぜひ岩手町を訪れてください」と呼び掛けました。

男子第４位のローズランドカントリークラブの皆さん。中央の小泉徹選手は 73 で個人の最少スコア「メダリスト」を受賞

町出身選手 地元大会で大活躍

女子優勝ソニーHCの(左から)瀬川真帆さん、及川栞さん、小沢菜々恵さん

女子優勝のソニー HC（岐阜）には、町出身の３選手が所属。瀬川真帆さん(19)＝川口中-沼宮内高＝は、「町ホッケー場は半年ぶりですが懐かしかったです。地元の応援が力になりました」と話し、小沢菜々恵さん (24) ＝東部中 - 沼宮内高 - 東海学院大＝は、「地元でリラックスして、集中してプレーできました」と笑顔。及川栞さん (26) ＝沼宮内中 - 不来方高 - 天理大＝は「お世話になった皆さんに成長を見せたかった。最高の形で恩返しできた」と喜んでいました。

男子準優勝、簑島クラブ（和歌山）の小沢浩平さん (24) ＝東部中 - 不来方高 - 天理大＝や女子第３位のグラクソ・スミスクライン（栃木）の遠藤里菜さん (24) ＝沼宮内中 - 沼宮内高 - 天理大＝、田中泉樹さん (23) ＝一方井中 - 不来方高 - 山梨学院大＝など他にも町出身の多くの選手が出場。家族や関係者の応援を受け、地元大会で活躍しました。

交流も

また、女子ソニー HC は大会後の 24 日、水堀小を訪問し、ホッケー教室などで交流。６年の沢口莉奈さんは、「ボールのキープの仕方を教えてもらい勉強になった」と日本一のチームからの指導を喜びました。

放送係やドリンクコーナーなどを担当した沼宮内高生たち

町産食材たっぷり。手作りの「ひっつみ」や「豚汁」は選手にも好評

ボランティアの皆さん 感謝 本番もよろしくお願いします

花苗育成ボランティアが育てた花は会場内に配置。美化係を担当する老人クラブの皆さんが管理

休憩時間には試合観戦。町のチームを応援

福井クラブ戦、応援を背にドリブルで攻め込む岩手クラブ久保貴寿さん（9月 22 日、総合グラウンド）

2016 希望郷いわて国体リハーサル大会

全日本社会人ホッケー選手権大会

町勢男女ともベスト８

来年のいわて国体リハーサル大会を兼ねた全日本社会人ホッケー選手権大会が９月19日～23日、国体本番の会場となる町ホッケー場と総合グラウンドで開催されました。

大会には、北海道から九州までの男子26チーム、女子14チームが出場。地元、男子岩手クラブと女子ＩｗａｔｅＨＣが全国の強豪に挑みました。

男子岩手クラブの初戦、三菱化学・坂出ホッケーチーム（香川）との対戦は、松村洋介さん＝下浮島＝のＰＣによる３得点などで４対３で勝利。続く準々決勝では、第４シードの福井クラブ（福井）と対戦し、先制したものの逆転され１対２で惜しくも敗れました。

女子ＩｗａｔｅＨＣは初戦、ニッポークラブ（島根）と対戦し５対１で快勝。続く準々決勝では、町出身のロンドン五輪代表田中泉樹さん擁する実業団の強豪グラクソ・スミスクライン（栃木）に０対６で敗れ、男女ともベスト８の結果となりました。

延べ千人超が運営協力

大会期間中は、町内中学校ホッケー部員や沼宮内高生、各種団体などから延べ千人を超える皆さんに協力いただきました。来年の国体本番のリハーサルとして各係が業務を体験。大会を通して得られたさまざまな課題の改善に努め、国体成功へ着実に前進します。

【IwateHC 対ニッポークラブ】①ＧＫをかわしシュートする小沢みさきさん
②チーム５点目となるＰＣを決め喜ぶ山崎幸子さん（9月 20 日、町ホッケー場）

岩手町消防団
防災功労者内閣総理大臣表彰

表彰状

岩手町消防団殿

貴消防団は平成27年岩手林野火災による災害に際し総力を挙げて人命の安全確保及び被害の軽減に多大な功績は誠に顕著であります よってこれを表彰します

平成27年9月1日

内閣総理大臣 安倍晋三

林野火災の被害軽減に貢献

町消防団（松村昭一団長、団員356人）が、2015年度防災功労者内閣総理大臣表彰に輝きました。

同団は、昨年5月に発生した2件の林野火災で5日間にわたり、延べ1009人が出動。水源から離れた現場まで消防ポンプを中継して送水し、消火活動を展開。被害の軽減に努めた功績が評価されました。

松村団長は9月7日、総理官邸で行われた表彰式に出席し、翌8日、民部田幾夫町長に受賞を報告。「受賞を契機に、今後も町民の生命や財産を守っていく」と誓いました。民部田町長は、「災害が最小限にとどまったのは、絶え間ない努力の結果。町民から一層の信頼が寄せられた」とたたえました。

城山保育園幼年消防クラブ

優良幼少年消防クラブ指導者表彰

防火呼び掛け25年

県幼少年婦人防火委員会より優良幼少年消防クラブ指導者として、城山保育園幼年消防クラブの藤沢恵美子園長が表彰されました。

表彰伝達式は9月8日、同保育園で行われ、盛岡中央消防署岩手分署の岩泉優彦分署長から表彰状が伝達されました。藤沢園長は、「職員、園児一丸となって防火を呼び掛け25年。今後とも子どもたち共々頑張りたい」と述べました。

短歌甲子園 町勢大活躍

○土谷映里さん団体優勝、個人優秀賞
○沼宮内高が決勝トーナメント進出

【個人優秀作品賞】

〈題：似〉
まだ君は眠ってるだろう
静けさの
自転車置き場は海に似ている

盛岡第四高２年
土谷 映里 さん
＝沼宮内中出身＝

①短歌甲子園に出場した沼宮内高（左から）西田こずえさん、武田亜美さん、千葉美幸さん　②詠んだ短歌はスクリーンに映され、作者本人が発表。審査員からの質問にも答える

第10回全国高校生短歌大会「短歌甲子園２０１５」は8月19日～21日、石川啄木の生誕地、盛岡市で開催されました。

大会には全国15道県から35校が出場。沼宮内中出身の土谷映里さん擁する盛岡第四高が団体戦で初優勝を果たした他、土谷さんは個人の部でも2位相当となる優秀賞に輝きました。また、5年連続出場の沼宮内高は決勝トーナメントへ進出。町勢の活躍が光りました。

団体戦は1校3人が出場。与えられた題で詠んだ歌を先鋒、中堅、大将の順に発表し合い、5人の審査員が勝敗を決めます。土谷さんは本大会、中堅として全勝の活躍。優勝に大きく貢献しました。個人戦では、土谷さんが電車通学する駅の自転車置き場の様子を詠んだ歌を提出。審査の結果、最優秀作品賞に次ぐ優秀作品賞を受賞しました。

団体、個人両方で素晴らしい成績を収めた土谷さんは、「信じられない結果ですが、先輩に教わり、たくさん練習した成果です」と喜びを語りました。

沼宮内高からは、大将・武田亜美さん（3年、一方井中出身）と中堅・千葉美幸さん（同）、先鋒・西田こずえさん（2年、沼宮内中出身）が出場。3校で競った団体1次リーグは1勝1敗で並び、選手の勝敗数差で決勝トーナメントへ進出しました。トーナメント1回戦で飛騨神岡高（岐阜）に敗れたものの、武田さんは「自分の短歌が自分の思いとは別の目線で見られることもあったが、それも面白かった」、千葉さんは「思ったことを心のままに表現し発表する機会はなかなかないこと」、西田さんは「大会を経て、相手に伝わる表現を考えて話すようになった」などと感想を話し、「貴重な経験ができた」と声をそろえました。

岩手野球スポーツ少年団
県学童軟式野球新人大会 初優勝

東北大会出場へ

第14回県学童軟式野球新人大会は9月19日～21日、二戸市などで開催されました。各地区予選を勝ち抜いた32チームが参加。岩手北地区代表として出場した本町の岩手野球スポーツ少年団（高橋伸也監督、団員15人）は、決勝で城北野球スポーツ少年団（盛岡市）に9対5で勝利し、初優勝を飾りました。同団は、10月10日～11日、山形県で開催される東北大会に進出。さらなる活躍が期待されます。

確認じゃ！「2つの給付金」＋1

昨年4月1日の消費税率の引き上げに伴い、低所得者や子育て世帯への影響を緩和するため、昨年度に引き続き、「2つの給付金」が支給されます。支給は、対象者からの申請を受けて行いますので、期限内に忘れずに申請してください。

臨時福祉給付金

対象者

住民税の非課税者

※課税者の扶養親族や生活保護受給者などは除く

1人につき6,000円

「臨時福祉給付金」は、住民税非課税の人を対象に支給されます。

対象となる可能性のある人には申請書を送付していますので、必要書類を添えて役場の給付金窓口に郵送または直接提出してください。

【支給対象者】

次の条件をすべて満たす人

○平成27年1月1日時点で住民票が岩手町にある人

○平成27年度分の住民税が課税されていない人。ただし、生活保護を受けている場合や住民税が課税されている人に扶養されている場合は対象外

【支給額】 1人当たり6千円

※昨年度の給付で行われた加算は、今回はありません

【申請期限】 12月14日(月)

【受付時間】 平日の午前8時30分～午後5時15分

【支給方法】 申請書に記載された口座へ振り込みます。口座を持っていない人などは、窓口で受け取ることができます

【申請書以外の提出書類】

○**本人確認書類** 運転免許証、パスポート、健康保険証などの写し。外国人は在留カード、特別永住者証明書などの写し

○**指定口座が確認できる書類** 金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が確認できる通帳やキャッシュカードの写し

申・問 役場健康福祉課福祉支援係（1階⑤番）☎62-2111内線512、514

対象者の確認チャート

◎スタート

生活保護を受けていますか？

いいえ → 平成27年度分の**住民税は課税**されていますか？

いいえ → 平成27年度分の**住民税が課税されている人に扶養**されていますか？

いいえ → **臨時福祉給付金の対象者**となる可能性があります

はい → 対象ではありません

はい → 対象ではありません

はい → 対象ではありません

子育て世帯臨時特例給付金

対象者

6月分の

児童手当の受給者

子ども1人につき3,000円

「子育て世帯臨時特例給付金」は、現在、申請を受け付け中です。申請書は対象者へ送付していますので、期限内に提出してください。

【支給対象者】

次の条件をすべて満たす人

○平成27年5月31日時点で住民票が岩手町にある人

○平成27年6月分の児童手当を受給している人

○平成26年の所得が児童手当の所得制限限度額未満(表1の限度額目安未満かどうか)

【対象児童】

支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童。※平成27年6月1日以後に生まれたお子さんや平成12年4月1日以前に生まれたお子さんは対象外

【支給額】 対象児童1人当たり3千円

【申請期限】 12月15日(火)

【受付時間】 平日の午前8時30分～午後5時15分

【支給方法】 申請書に記載された口座へ振り込みます

【申請書以外の提出書類】

児童手当を職場から受けている公務員は、職場から交付された証明書

申・問 役場町民課子育て支援係（1階②番）☎62-2111内線504、505

■表1　児童手当の所得制限限度額

区分（扶養親族等の数）	限度額目安（給与収入ベース）
子1人（1人）	875.6万円
夫婦子1人（2人）	917.8万円
夫婦子2人（3人）	960.0万円
夫婦子3人（4人）	1,002.1万円
夫婦子4人（5人）	1,042.1万円

対象者の確認チャート

◎スタート

平成27年6月分の**児童手当を受給**していますか？（中学生以下の児童がいますか）

はい → 平成26年度分の**所得は制限額以上**ですか？（表1を参照）

はい → **子育て世帯臨時特例給付金の支給対象者**となる可能性があります

いいえ → 平成26年度分の**所得は制限額以上**ですか？（表1を参照）

いいえ → 対象ではありません

＋1 町独自の「子育て支援商品券」未就学児童（1人当たり）1万2千円分

さらに町は独自に「子育て支援商品券」の給付を昨年度と本年度の2年間に限定し実施しています。

給付は町共通商品券で行い、子育て世帯の家計の負担軽減とともに町内の商工業の活性化を図ります。

対象者には、申請書を送付していますので、期限内に役場町民課子育て支援係へ提出してください。年度内の出生・転入も対象となります。

【支給対象者】 未就学児童の保護者

【支給額】 未就学児童1人当たり1万2千円分の町共通商品券

【本年度分の申請期限】 平成28年3月31日(木)

【支給方法】 申請窓口で手渡しします

「町共通商品券」は有効期限内に使用ください

“振り込め詐欺”や“個人情報の搾取”にご注意ください

申請に不明な点があった場合、町から問い合わせすることがありますが、**ATM（現金自動預払機）の操作をお願いしたり、給付のための手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。**

不審な電話がかかってきた場合は、すぐに町の窓口または警察に連絡ください

平成26年度

決算報告

「めぐみの大地　笑顔が結ぶ　ひと輝く　健康福祉のいわてまち」 実現に112億円

歳出総額112億円に上る平成26年度一般会計と特別会計の決算は9月17日、町議会定例会（会期＝9月9日～17日）で認定されました。経済の低迷で依然厳しい情勢が続く中、町では生活環境基盤の充実をはじめ生活に密着した事業を重点にまちづくりを進めました。今月号では、一般会計と特別会計のあらましを紹介します。（決算額は町民1人当たりの決算額を除き、万円単位で表示しています）

決算審査特別委員会（9月16日、町議場）

一般会計

一般会計の収支は、歳入が84億6496万円（前年度比5・7ポイント、4億5812万円増）、歳出が82億1836万円（前年度比5・8ポイント、4億4723万円増）でした（図1参照）。平成26年度は、より徹底した経常経費の節減と合理化に努め、生活環境基盤をはじめ生活に密着した事業に重点を置いたまちづくりを進めました。

歳入　84億6496万円

自主財源比率は29・3％に

図1の上段は、収入に当たる歳入の内訳を表しています。

まず歳入のトップは、町政の運営のために国から交付を受ける地方交付税で34億1623万円（40・4％）。次いで、町の皆さんが納める町税が15億3001万円（18・1％）、町の借金に当たる町債が8億5028万円、特定の事業に充てる国庫支出金が7億4372万円。以下、県支出金などが続きます。

また、町が独自に調達できる財源を「自主財源」といいますが、その割合が大きいほど財政運営の自主性、安定性があるとされる自主財源比率は、平成25年度を1・9ポイント上回り29・3％になりました。

歳出　82億1836万円

16・7％を基盤整備充実に

図1の下段では、予算がどのように使われたかを目的別にまとめています。

支出で一番多いのが民生費で、全体の21・2％に当たる17億4517万円。以下、公債費が12億7636万円、教育費が12億1943万円、総務費が10億1615万円、衛生費が9億9187万円、土木費が8億1847万円と続きます。

また、図2は歳出を性質別に分けたものです。町道整備や小中学校をはじめ教育環境の整備など、町づくりの基盤整備に使われた経費を投資的経費（普通建設事業費など）といいます。投資的経費は13億7493万円で、全体の16・7％を占め、25年度より2億4365万円の増となりました。

一方、義務的経費（人件費、公債費、扶助費）は、切り詰めることが難しい経費で、この割合が高いほど財政が硬直化しているといわれています。26年度は、34億2377万円で25年度と比較すると公債費が7578万円減っているものの、扶助費は8519万円増、人件費は6379万円の増で合計7320万円の増となりました。

なお、財政状況を全体的に見た場合、人件費や公債費などの縮減が難しい経常的経費のために、一般財源（町税など使い道が自由な財源）がどの程度使われたかを示す経常収支比率は、25年度より2・8ポイント上回り、89・2％となっています。

図1　平成26年度一般会計歳入・歳出の内訳　■自主財源　□依存財源

町税	繰越金 諸収入など	地方交付税	町債	国庫支出金	県支出金	その他
15億3,001万円	9億9,727万円	34億1,623万円	8億5,028万円	7億4,372万円	6億1,884万円	3億861万円
18.1%	11.9%	40.4%	10.0%	8.8%	7.3%	3.5%

歳入　合計　84億6,496万円

歳出　合計　82億1,836万円

農林水産業費	3億6,751万円	4.5%
災害復旧費	2億2,123万円	2.7%
商工費	1億2,620万円	1.5%
議会費	1億393万円	1.3%
労働費	1,025万円	0.1%

民生費	公債費	教育費	総務費	衛生費	土木費	消防費	その他
17億4,517万円	12億7,636万円	12億1,943万円	10億1,615万円	9億9,187万円	8億1,847万円	3億2,179万円	8億2,912万円
21.2%	15.5%	14.8%	12.4%	12.1%	10.0%	3.9%	10.1%

図3　町債残高の推移

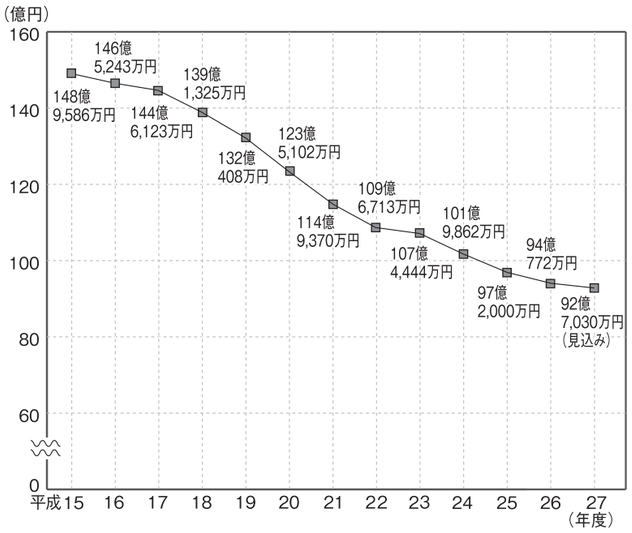
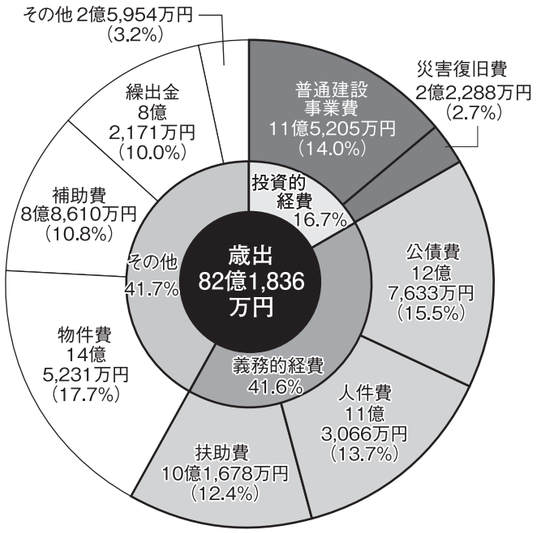


図2　歳出の性質別内訳



町債の状況

残高は着実に減少

町債とは、道路や学校など長年にわたり使用される公共施設の整備などのために国から特別に認められて調達できる借金のことです。

図3では、町債残高の推移をグラフに表しています。一般会計における町債残高は、平成15年度がピークで148億9586万円ありましたが、近年は事業を厳選して新規の町債発行を抑制。さらに、繰上償還を行うなど町債残高の削減に努めてきました。26年度決算では94億772万円に減少しました。

また、町債の償還に充てる費用が町の行政活動に必要な一般財源の総額に占める割合を表す公債費比率は、25年度を0・7ポイント下回る14・3％になっています。

財政健全化判断比率と資金不足比率の公表

平成26年度決算に基づく、財政健全化判断比率４指標と資金不足比率を公表します。

この健全化判断比率４指標（表１）で、１つでも早期健全化基準以上の指標がある場合は財政健全化計画を、資金不足比率（表２）で、経営健全化基準以上の指標がある場合は経営健全化計画を、それぞれ定める必要があります。当町における各指標は基準を下回っており、各種健全化計画を定める必要はありません。

表１　健全化判断比率４指標

	岩手町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	14.77%	20.0%
連結実質赤字比率	－	19.77%	30.0%
実質公債費比率	13.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	72.2%	350.0%	設定なし

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字とならなかったため－（該当なし）で表示

表２　資金不足比率

		岩手町	経営健全化基準
資金不足比率	水道事業特別会計	－	20.0%
	公共下水道事業特別会計	－	20.0%
	戸別浄化槽事業特別会計	－	20.0%

※各会計とも資金不足とならなかったため－（該当なし）で表示

《用語解説》

●実質赤字比率：標準財政規模に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合

●連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

●実質公債費比率：一般会計が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率

●将来負担比率：一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

●資金不足比率：公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率

●標準財政規模：自治体が標準的な状態の時、通常収入されるであろう経常的一般財源の規模

第三セクター ㈱岩手町ふるさと振興公社 決算公告

第14期事業実績報告

（平成26年４月１日～平成27年３月31日）

㈱岩手町ふるさと振興公社は、道の駅「石神の丘」の産地形成促進施設や道路情報休憩施設、石神の丘美術館、岩手広域交流センター・プラザあいなどの管理運営を主な業務とする第三セクターとして平成13年８月１日に設立されました（資本金２０００万円）。

今期の受託部門では、管理運営する道路情報休憩施設多目的ホール、石神の丘美術館、プラザあいの維持管理と幅広い活用に努めました。美術館では９本の企画展を開催し好評を博しました。また、プラザあいでは、会議室と多目的ホールを合わせた利用件数が８３４件となり、昨年と比較し23件増加しました。

営業部門では、商品開発、商品構成の見直しや幅広いニーズに対応するサービス向上に努め、産直施設、レストラン、プラザあい広域観光物産コーナー、レンタカーを合わせた全体の販売総額が昨年と比べ、６２４万２千円増となりました。

なお、今期は公社から町に対し５００万円の寄付を行いました。

石神の丘美術館で開催された沼宮内高校美術部・書道部合同展

貸借対照表のあらまし

平成 27 年３月 31 日現在（単位：千円）

科目		金額
資産の部	流動資産	134,088
	固定資産	3,714
	合計	137,802
負債・純資産の部	流動負債	32,922
	固定負債	0
	負債合計	32,922
	資本金	20,000
	利益剰余金	84,880
	（うち利益準備金）	(1,020)
	（うちその他利益剰余金）	(83,860)
	純資産の部合計	104,880
	合計	137,802

一般会計 82 億円の主な使い道

決算額 82 億 1,836 万円に上る一般会計は、主に次のような事業に使われました。（3,000 万円を超えるもの）

◆健康福祉◆

○国民健康保険支援事業
……1 億 92 万円
○国民健康保険保険基盤安定事業
……6,770 万円
○各種予防接種事業…3,297 万円
○後期高齢者医療広域連合事業
……2 億 1,283 万円
○健康増進事業（健康診査、健康相談など）…… 5,392 万円

◆高齢者福祉◆

○老人保護措置事業…3,039 万円
○介護保険運営事業（盛岡北部行政事務組合負担金事業）
……2 億 7,091 万円
○介護サービス施設整備等事業費補助金……3,646 万円

◆児童福祉◆

○児童手当給付事業（延べ 16,313 人）……1 億 8,180 万円
○保育実施委託事業（城山保育園他、町外保育所延べ 1,100 人）
……8,803 万円
○保育所運営事業（水堀保育所延べ 281 人）……4,421 万円
○沼宮内保育所運営委託（延べ 832 人）……5,160 万円
○一方井保育所運営委託（延べ 657 人）……4,394 万円
○川口保育所運営委託（延べ 1,349 人）……6,755 万円
○学童保育クラブ運営事業（4 クラブ登録 188 人）……4,061 万円

◆障害者福祉◆

○障害者介護給付費等事業
……3 億 6,889 万円
○重度心身障害者医療費給付事業
……4,485 万円
（一般 3,074 万円、後期高齢者 1,411 万円）

◆生活基盤整備◆

○町道除雪……1 億 6,599 万円
○北上川河川整備受託事業
……4,553 万円
○河川・水路改修事業
…… 3038 万円
（繰越分 570 万円、現年分 2,468 万円）

◆環境衛生◆

○ごみ焼却・破砕処理事業負担金（岩手・玉山環境組合）
……1 億 4,671 万円
○し尿処理事業負担金（盛岡北部行政事務組合）……6,419 万円

◆産業振興◆

○いわて型牧草地再生対策事業
……6,914 万円
○一方井土地改良事業負担金
……3,108 万円
○中小企業振興資金貸付事業
……3,100 万円

◆その他◆

○岩手広域交流センター等管理運営事業（管理運営委託）
……4,300 万円
○再生可能エネルギー設備導入事業……9,293 万円
（繰越分 8,824 万円、現年分 469 万円）
○電子計算費事業……6,925 万円
○臨時福祉給付金給付事業
……5,227 万円
○盛岡地区広域消防組合負担金
……2 億 244 万円
○学校施設整備事業…4,164 万円
○石神の丘美術館管理運営事業（管理委託ほか）……4,782 万円
○総合運動公園管理事業
……4,154 万円
○いわて国体施設整備事業
……3 億 9,829 万円
○農地及び農業用施設災害復旧事業……6,486 万円
（繰越分 3,610 万円、現年分 2,876 万円）
○公共土木施設災害復旧事業
……1 億 4,293 万円
（繰越分 9,497 万円、現年分 4,796 万円）

2016「希望郷いわて国体」の競技施設としてリニューアルした総合グラウンド

特別会計

町には、国民健康保険、後期高齢者医療、公共下水道事業、戸別浄化槽事業、水道事業の５つの特別会計があります。各会計の歳出は次のとおりです。

●国民健康保険　19 億 5,848 万円

自営業や退職した人の医療費を給付するために使われました。

●後期高齢者医療　1 億 3,356 万円

後期高齢者の医療費をまかなうために使われました。

●公共下水道事業　3 億 7,866 万円

環境を守る公共下水道の整備や汚水処理のために使われました。

●戸別浄化槽事業　2,558 万円

公共下水道区域以外の汚水処理のために使われました。

●水道事業　5 億 2,468 万円

安心して使うことのできる水を供給するために使われました。

川口豊城稲荷神社例大祭

祭

川口秋まつり

伝統を受け継ぎ「エーン、ドッコイ」の掛け声で歩みを進める「秋浦大名行列」

復活30周年祝う

川口豊城稲荷神社例大祭・川口秋まつり（同実行委員会主催）は9月20日から22日まで、晴天に恵まれ同地区内でにぎやかに繰り広げられました。

同まつりは、川口地区を通る国道4号の交通事情などにより中断されていましたが、川口バイパスが開通した昭和61年、18年ぶりに復活。ことしは、復活30周年を迎え、一層盛大に開催されました。

初日の神輿渡御（みこしとぎょ）、最終日の神輿還御（みこしかんぎょ）では、秋浦大名行列を先頭に川口神楽、川口きつね踊り、野原さんさ踊りの郷土芸能と迫力ある風流山車3台が同地区中心部を運行し、受け継いできた地域の伝統を堂々と披露しました。

中日のパレードでは、復活30周年を記念して「二戸ナニャドヤラ」、「巻堀神楽」、「一方井七ツ踊」、「北山形しっしどかっか」が特別出演。山車は照明により一層きらびやかに彩られ、沿道の観衆からは大きな拍手が送られました。

川口秋まつり実行委員会
会長 佐藤 彰久さん（66）
＝秋浦大名行列＝

受け継いできた30年

先輩方のやってきたことを受け継いでいこうと復活以来30年間頑張ってきました。祭りにより世代間交流が生まれ、続いてきたと思います。人口も参加者も減り、どの団体も大変だと思いますが、若い人にも積極的に参加していただき、何とか維持していきたいです。

舞

↑中学生が伝承する「川口神楽」

←勢ぞろいした風流山車と共演する「川口きつね踊り」

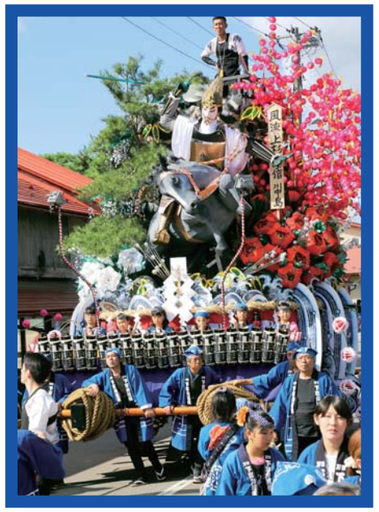
太鼓の隊列が美しい「野原さんさ踊り」

お隣盛岡市玉山区から特別出演「巻堀神楽」

沿道から盛んに拍手が送られた特別出演の「二戸ナニャドヤラ」

山車

み組　風流「鬼若丸」



下町山道組　風流「上杉謙信 川中島」

井組　風流「義経八艘跳び」

コミュニティ助成事業で整備しました

あなたに夢を。宝くじ　街に元気を。

クーちゃん

み組は、（一財）自治総合センターの一般コミュニティ助成を受け、山車の車輪と車軸、太鼓の修理、音響機器の整備を行いました。

同事業は、郷土への愛着と伝統文化の継承によるまちづくりに活用されています。

問 役場企画商工課企画広報係☎62-2111 内線217

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人たちを紹介します。
あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

まち ひと きらり

投稿と問い合わせは役場企画商工課企画広報係 ☎62-2111［内線217］まで

Topics01 地域を挙げて長寿をお祝い 町敬老会に1458人出席

9月21日の敬老の日に先立ち、町敬老会は9月13日（特別養護老人ホーム「あんずの里」は12日、同「ラベンダー」は18日）、町内14会場で行われました。

本年度の町敬老会は、来年3月末までに75歳以上になる皆さんを対象に、3008人を招待し、各会場には1458人が出席。100歳を超える4人と100歳到達者4人、99歳の白寿5人、88歳の米寿100人、80歳の傘寿214人へ町から記念品が贈られました。

沼宮内公民館では、171人が出席。民部田幾夫町長が、「長寿が喜びである町づくりのため努力を続けていきたい」とあいさつし、米寿と傘寿を迎えた出席者一人一人に祝い品を手渡しました。

アトラクションでは、城山保育園の園児が歌や踊りを披露。「いつまでも元気でいてください」と呼び掛け、長寿を祝いました。

民部田町長から米寿の記念品を受け取る水堀イトさん

長寿を祝い踊る城山保育園の園児たちと拍手を送る出席者の皆さん

Topics02 町とサッポロの連携が展開 減塩料理教室や新商品発売

サッポログループと本町を含む5市町は平成25年8月、地域活性化を目的としたホップ生産包括連携協定を締結しています。この一環としてポッカサッポロフード&ビバレッジは9月10日、働く婦人の家で、レモンを使った減塩料理教室を開催しました。

当日は、町食生活改善推進員23人が参加。同社の唐鎌利晴係長が講師を務め、レモンを活用しておいしく減塩する方法やカルシウムの吸収を高めるキレート効果など、「レモンの力」を紹介しました。その後、実際にレモンを活用した3品を調理し、試食。推進員からは「塩を減らしても気にならない」と好評でした。

また、ポッカサッポロは炭酸飲料「岩手ブルーベリーソーダ」を10月5日より全国発売。原材料の大半に町産ブルーベリーが使用されています。

町と同グループが連携した取り組みによるさまざまな効果が期待されます。

↑「レモンの力」を学び、調理する食生活改善推進員の皆さん。レモンを生かした減塩料理「秋鮭のホイル蒸しレモンポン酢しょうゆ」、「さっぱりレモンコールスロー」、「かぼちゃのレモンはちみつサラダ」の3品が完成。味も好評

→町特産のブルーベリーが原料に使われた炭酸飲料「岩手ブルーベリーソーダ」が10月5日、全国デビュー

スマイルBabies

1歳児健診に来てくれたお子さんのかわいい笑顔を紹介します。

お子さんの紹介
なまえ（地区）
保護者から一言

菊池和雅さんの長女
菊池 杏里ちゃん（橋場）
優しい子に育ってね。

佐々木貴志さんの長男
佐々木 悠平くん（落合）
逞しく丈夫に育ってね。

宮崎優子さんの三女
宮崎 夏海ちゃん（今松）
元気に育ってほしい。

中橋真人さんの長男
中橋 碧斗くん（江刈内）
笑顔いっぱい、優しい子になってね！

大巻佑馬さんの長女
大巻 華歩ちゃん（上鵜沢）
明るく元気に育ってね。

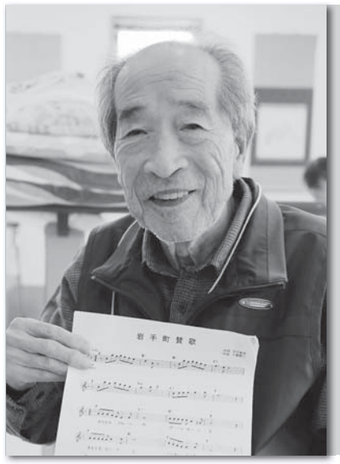
My Dream 僕の夢 私の夢 No.314

岩崎 拓君　細野 清博君　山中 涼穂さん
（岩瀬張小5年全員）

笑顔絶えない3人組

将来は、「得意の長距離走でオリンピックに出たい」拓君と、「楽しくて、優しくて、しっかり叱ることができる先生になりたい」清博君、「犬や猫の毛を刈るトリマーになり、ペットも飼い主もうれしくなる仕事がしたい」涼穂さんは、岩瀬張小の5年生。本年度で閉校する同小では、学習発表会や町連合音楽会など一つ一つが最後の行事。そばを打ち、お世話になった地域の皆さんへ振る舞う「感謝の会」も計画しています。笑顔が絶えない3人は、「練習は大変だけど、楽しんでやりたい」と意気込みます。

お元気ですか No.312



「岩手町賛歌」が大好評

平牛 喜孝さん（84）＝犬袋＝

「中学校の教師をしていました。さまざまな学校を回りましたよ」と話す喜孝さん。「私は理科の教師ですが、小さな分校では美術も体育も何でもやり、楽しかったですね」と思い出を語ります。退職後は、陸前高田市で社会教育指導員を務めた他、同市の芸術文化協会副会長や市民講座の講師などを務め、「家にいることはほとんどなかった」と言うほど忙しく、充実した日々を過ごしたそうです。震災後、息子さんが住む本町へ移住。小、中学校の校歌を作詞したこともあるという腕前で、「岩手町賛歌」など町の歌を作り、周りの人から大好評です。「短歌や俳句を作ったり、絵を描いたり、今はのんびりしていますよ」と穏やかに微笑みます。

▼2015.09.17

石彫清掃ボランティア

○沼宮内老人クラブ

一つ一つ丁寧に石彫の汚れを落とす沼宮内老人クラブの皆さん

沼宮内老人クラブ（田中英雄会長、会員519人）は9月17日、町役場庁舎周辺の彫刻公園で約70点の石彫作品の清掃を行いました。当日は、会員約50人が参加。バケツやブラシ、雑巾などを持ち、手分けして石彫を清掃しました。丁寧に磨かれた石彫は、コケや汚れがきれいに落とされ、山本信子さん（64）＝犬袋＝は、「雑巾が真っ黒になりました」と充実感に浸っていました。

同クラブは毎年、奉仕活動として同公園の清掃を実施しています。

▼2015.08.29

テーマソングを初披露

○にこにこふれあい交流会

障がい者も健常者も分け隔てなく親睦を深めようと第14回にこにこふれあい交流会は8月29日、森のアリーナで開催されました。当日は、町内の障がい者やボランティアの皆さんなど約220人が参加。交流会では、各障がい者団体が歌や踊りなどをそれぞれ発表した他、新たに作られた交流会のオリジナルテーマソング「シャキットキット！」と「ありがとう」が初披露され、全員で合唱。参加者たちは心を一つに交流を楽しみました。

全員でテーマソングを歌い心一つに交流を楽しむ参加者たち

▼2015.08.31

専用ポール使って運動効果増

○ノルディックウォーキング教室

沼宮内公民館と町健康福祉課は8月31日、ノルディックウォーキング教室を開催しました。当日は20人が参加。ノルディックウォーキング盛岡の太田正孝代表が講師を務め、「ポールを持って歩くことで上半身も使われ全身運動となる。一方、膝などへの負担は減る」などと運動効果を説明した後、約3.5キロのウォーキングを実践しました。町では、ノルディックウォーキングを体力向上や生活習慣病の予防などに役立てるため専用ポールを購入し、貸出しや教室の開催などを通じて普及を図ります。

両手に持ったポールを地面に突きながら歩くノルディックウォーキング

町スポーツ少年団交流大会など

○記録ファイル ▼2015.09.06～12

◆町スポーツ少年団交流大会

◇工藤孝一杯サッカー（9月6日、町総合グラウンド）

①大更（八幡平市）②安代（同）③ゆはずFC・A④鵜飼（滝沢市）⑤大新（盛岡市）⑥厨川（盛岡市）⑦ゆはずFC・B⑧葛巻⑨滝沢

本町のゆはずFCが近隣市町のチームと交流

◇ホッケー（9月6日、町ホッケー場）　**▶1部男子**①川口②久保・一方井③水堀・沼宮内④築館（宮城）　**▶1部女子**①水堀・沼宮内②羽後（秋田）③岡三沢・木崎野（青森）④久保・一方井　**▶2部**①川口②水堀・沼宮内③久保・一方井

◇野球（9月12日、町野球場）

▶1部　岩手野球 8－4 五日市メッツ（葛巻町）

▶2部　岩手野球 20－5 五日市メッツ

◆第27回県民長寿体育祭いきいきシニアスポーツ大会

（9月12日、県営運動公園）　**▶65歳以下男子100m**

第2位　千葉照雄（64）＝中田＝　記録15秒72

▼2015.08.10

ひこうせんで人権教室

○人権擁護委員

「思いやりの気持ちが大切」と紙芝居で伝える人権擁護委員

障がい者の人権を守ろうと町人権擁護委員は8月10日、地域生活支援センターひこうせん（中村康子管理者、利用者25人）で、人権教室を開催しました。当日は、利用者19人と職員などが参加。委員は、「皆さんには、さまざまな権利があります。自分の思いを話す権利も、相談する権利もあります。困ったことがあったら、一人で悩まずに家族や職員、人権擁護委員など、誰かに相談しましょう」と話し、紙芝居などで人権の大切さを訴えました。

▼2015.09.27

町民歌も高らかに演奏

○航空自衛隊音楽隊演奏会

航空自衛隊北部航空音楽隊（芳賀大輔隊長）の演奏会は9月27日、森のアリーナで開催されました。当日は、約400人が来場。映画音楽などのなじみある楽曲を7曲演奏した他、アンコールでは、本町の町制施行60周年を記念して「岩手町町民歌」を演奏。最後の曲では、観衆から手拍子が沸き起こり、会場が一体となって楽しみました。また、演奏会終了後には指導会が行われ、沼宮内中と川口中の吹奏楽部が参加。高いレベルの演奏指導を受けました。

迫力ある演奏で観衆を魅了した航空自衛隊北部航空音楽隊

新競技場で新記録続出！

○町小学校陸上競技記録会 ▼2015.09.01

第8回町小学校陸上競技記録会は9月1日、リニューアルし、人工芝の400メートルトラックが整備された町総合グラウンドで初めて開催されました。当日は、町内7小学校の代表選手が男女全24種目で自己ベストを目指して奮闘。14の大会新・タイ記録が誕生しました。

【大会新・タイ記録】

■男子　**▶5年1000m**　3分34秒6　藤沢纏伊（沼宮内小）　**▶6年1000m**　3分19秒7　三浦慶太（一方井小）　**▶5年以下400mリレー**　61秒5　川口小　**▶最強400mリレー**　57秒3　川口小　**▶走り幅跳び**　①4m82㎝　田中翼（川口小6年）　②4m31㎝（大会タイ記録）　久保晃汰（久保小6年）　**■女子**　**▶5年100m**　15秒4　岩崎文菜（川口小）　**▶5年800m**　2分52秒1　笹渡美海（沼宮内小）　**▶6年800m**　2分45秒7　沢口莉奈（水堀小）　**▶5年以下400mリレー**　①63秒5　一方井小　②64秒1　川口小　③64秒3　沼宮内4年　**▶最強400mリレー**　61秒2　沼宮内小A　**▶走り幅跳び**　3m79㎝　沢口莉奈（水堀小）

①バーを落とさないよう慎重に跳ぶ走り高跳びの選手
②走り幅跳びの大跳躍
③「練習の成果を発揮します」と高らかに選手宣誓
④⑤大声を張り上げ声援を送る各校の応援団
⑥号砲に合わせ一斉にスタートを切る200m走の選手たち

住み慣れた地域で安心して暮らすために
知ろう・防ごう「認知症」

今月は道ノ下るみ子保健師からのお便りです

全世帯にパンフレット配布

認知症は誰にでも起こり得る脳の病気です。物忘れや気分の落ち込みがひどくなったり、怒りっぽくなったりするなどの症状から始まります。

認知症の人が安心して暮らすためには、周りの人が認知症の人の声に耳を傾け、認知症を正しく理解し見守ることが大切です。そこで、町では認知症のことをよく知ってもらうためのパンフレットを作成し全世帯に配布しました。認知症早期発見のためのチェックリストや症状とその対応、受診の際の相談方法、介護保険や福祉サービスなどの紹介、予防法などについて掲載しています。よく読んで認知症を正しく理解しましょう。

認知症理解のため全世帯に配布したパンフレット

早期発見・治療が大切

認知症は、放っておくと症状が悪化してしまいます。しかし、早期に治療を受ければ進行を緩やかにすることができ、本人が自分の意思を伝え、家族と一緒にこれからの生活を考えることができます。

気になる症状がある時は、かかりつけ医や認知症の専門医である精神科、神経内科、物忘れ外来などを受診し、早めに医師に相談しましょう。受診の際には問題行動をメモし、持参することも良いでしょう。

「介護者おしゃべり会」でリフレッシュしましょう

町では、介護者が日々の介護の悩みやストレスなどを話し、気分転換や情報交換を図る「介護者リフレッシュ教室（おしゃべり会）」を開いています。一人で悩まず参加してみましょう。

【開催日】 12月2日（水）、平成28年3月3日（木）
【時間】 午前10時から11時30分
【場所】 プラザあい2階研修室

徘徊の不安をサポート

認知症による徘徊や行方不明者は全国的に年々増加傾向にあります。認知症の家族などが徘徊する心配がある場合、「盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム」に登録しましょう。警察や地域包括支援センターなどが連携し、徘徊による行方不明の早期発見に努めるネットワークです。利用には、事前に警察署または、地域包括支援センターで登録が必要です。

認知症や介護の相談先

○町役場健康福祉課地域包括支援センター（1階窓口⑥番）☎62-2111内線515、518
○在宅介護支援センター沼宮内（佐渡医院向かい）☎62-4150
○在宅介護支援センター川口（ケアホーム川口内）☎65-3220

子育ての悩み“いちはやく”相談ください
児童家庭相談窓口

問○役場町民課子育て支援係 ☎62-2111内線505
○県福祉総合相談センター ☎019-629-9604

○ひとりで悩まないで

子育ては楽しいことばかりでなく、つらくて大変なこともあります。子育てのつらさをこぼすのは甘えでも恥でもありません。不安や悩みをひとりで抱え込まないでください。誰かに相談することで解決への道が開けます。

○地域で見守りましょう

地域全体で子育て家庭を温かく見守りましょう。あいさつや声掛けなどで、子どもとその親をサポートすることができます。

相談窓口のご案内

町などでは、「子育てがつらい」、「虐待かな？」と思ったら、いつでも相談いただける窓口を設けています。秘密は守られますので安心して利用ください。

◆「児童家庭相談窓口」 役場町民課子育て支援係
☎62-2111 内線 505（平日 8:30 ～ 17:15）
◆全国子育て・虐待防止ホットライン
☎0570-011-077（月～土曜 10:00 ～ 17:00）
◆児童相談所全国共通ダイヤル（24 時間） ☎189（いちはやく）

図書館だより

町立図書館
☎62-2877

【10月の休館日】 毎週月曜日、23日㈮。ただし、12日（月・祝）は開館し、翌日13日㈫に休館します。
【開館時間】 9:00 ～ 18:00

24日㈯～11月26日㈭は『本のこうかん市』を開催します。詳細は問い合わせください。

新着図書

ジャンル		書名	著者
一般向け	小説	孤狼の血	柚月　裕子
		綺良のさくら	今井　絵美子
	実用書	世界の米料理	荻野　恭子
児童向け	読み物	おばけ道、ただいま工事中!?	草野　あきこ
	絵本	あしにょきにょきにょき	深見　春夫
		ほしをひろった？ムーミントロール	トーベ・ヤンソン

図書館の行事

◇おはなし会◇
【日時】 10月18日㈰ 午前11時～
【対象】 小学校就学前の親子
読み聞かせボランティア「おはなし☆きらきら☆」のおはなし会です

◇チビッコ映画会◇
【日時】 10月10日㈯午前10時30分～
10月22日㈭午後 3時30分～
【対象】 幼児、小学生

ふるさと再発見 いわてまち探検隊 No.43

岩手町観光ボランティアホームページ http://e-iwate.net/

町の名所・旧跡や自然、歴史などを「岩手町観光ボランティアガイドの会」会員が毎月交代で紹介します。今月のガイドは、千葉利夫さん（76歳）＝草桁＝です。

川口地区の明円寺で見られるリンドウの紋所「久我竜胆車紋」

真っすぐ伸び、美しい花を咲かせるオヤマリンドウ

「岩手町の花・リンドウ」

秋の気配が濃くなると、赤と黄色と茶色が里にまで降りてきます。中でも目を引くのが濃い青紫色のリンドウの花。花の美しさはもとより、茎が真っすぐ上に伸び、切り花にしても日持ちが良いと好まれています。

町でのリンドウ栽培は、昭和39年頃より始まりました。当時の苗は山堀りでした。その後、種子からの育苗が模索され、切り花販売を経営軌道に乗せた最初の栽培先駆地は岩手町でありました。昭和48年5月には、町の花に制定されています。

曹洞宗の大本山永平寺の寺紋は、久我竜胆車紋（くがりんどうくるまもん）というリンドウの葉や花をかたどったものです。町内の曹洞宗のお寺でも屋根の最上段にこの紋所が見られます。

文化・情報

まちの文芸

短歌

百歳の義父は自宅に二泊して礼を言ひつつ施設へ帰る　岩舘　カツ
浪板は片寄せ波と思ひきや砂浜失せて昔しのべず　志田　悦朗
軒さきに植ゑしトマトは紅く熟れ朝の食卓に色どり添へぬ　五十地キミ子
戦争にて夫失ひし我が義母の七十年の苦労を思ふ　橋本　チヨ

俳句

落し水稲のささやき聞き乍ら　遠藤　金作
開拓地人去り元の花野かな　遠藤　初枝
酔ひ忘る星なき闇の虫の音に　昆野　功
たかだかの草に乗り降り秋あかね　志田　悦朗
机上には一書きと定め夜長かな　柴田　ヒノ
里祭目当てに集ふ同窓会　白井　梅子
消息を問うて交して温め酒　山口　國男
賢治の像帽子に肩に赤とんぼ　髙橋　麗子

川柳

席題「きのこ」　柴田　満子　選

〈佳作〉
取ったきのこ図鑑を見ても見当たらず　久慈　正和
松茸を吸いものにして酒旨い　四日市俊悦

〈秀逸〉
きのこ取り祭りのように鈴が鳴る　土橋はつお
絵本には毒茸の美しく　鍋倉るみ子

〈特選〉
栗りんごきのこにサンマ秋の味　馬渕　草
松茸を見つけた喜び若返る　自句

情報インデックス

岩手町役場 ☎62-2111
問 問い合わせ先
申 申し込み先

行われます

秋の行事を開催します

■県民の森

岩手県県民の森は、森林環境学習の拠点フィールドとして広く県民に利用してもらうため、自然観察会や森林トレッキングなどの行事を開催します。

○自然観察会と紅葉の滝めぐり

【日時】 10月17日(土)午前9時～午後3時
【場所】 県民の森　森林ふれあい学習館
【参加費】 千円(温泉入浴券付き)
【定員】 20人(先着・要予約)
【申込期限】 10月15日(木)
【持ち物】 長靴、軍手、昼食、飲み物など。※沢を渡るので長めの長靴を持参してください

○木工教室(コーナー棚)

【日時】 10月24日(土)午前9時30分～午後3時30分
【場所】 県民の森　木材工芸センター
【参加費】 2500円(着色希望の人は別途千円)
【定員】 10人(先着・要予約)
【申込期限】 10月22日(木)
【持ち物】 軍手、ゴム手袋、昼食、飲み物など。
申・問 森林ふれあい学習館フォレストi☎78-2092 FAX71-1778

危険物取扱の資格試験

■消防試験研究センター

一般財団法人消防試験研究センター県支部は、危険物取扱者試験を実施します。

【日時】 10月17日(土)、10月24日(土)
【場所】 盛岡市建設研修センター他
【申込方法】 試験日によって申込期限が異なりますので、試験案内書で確認ください。試験案内書は、県支部の他、お近くの消防署、消防分署でも配付しています。
申・問 (一財)消防試験研究センター県支部〒020-0015盛岡市本町通1-9-14JT本町通ビル5階☎019-654-7006

調停相談会を行います

■盛岡調停協会

盛岡地方・家庭裁判所などの調停委員で組織する盛岡調停協会は、調停相談会を開催します。相談は無料です。

【日時】 10月25日(日)午前10時～午後4時
【会場】 県民会館
【相談内容】 金銭貸借、土地建物、遺産相続、夫婦関係の紛争など
問 盛岡地方・家庭裁判所事務局総務課☎019-622-3350

銀河鉄道まつりを開催

■IGRいわて銀河鉄道

IGRいわて銀河鉄道は、日頃IGRを利用している人や沿線地域に住んでいる人へ感謝の気持ちを込めて、「銀河鉄道まつり2015」を開催します。

【日時】 10月17日(土)午前9時30分～午後3時
【場所】 IGR好摩駅東側特設会場(盛岡市玉山区)※駐車場には限りがあります
【内容】 ○IGR7000系車両や高所作業用の軌陸車などの「鉄道車両展示」 ○鉄道業務の裏側を体験する「IGRおしごと体験」 ○清心ミニライブ ○沿線特産の「お買物・お食事コーナー」 ○キャベツマンや国体・大会マスコットキャラクター「とふっち」も出演する「ステージショー」など
問 IGRインフォメーション☎019-626-9151

「盛岡矯正展」を開催

■盛岡少年刑務所

盛岡少年刑務所は、「社会を明るくする運動」の一環として、盛岡矯正展を開催します。

【日時】 10月25日(日)午前9時～午後3時
【場所】 盛岡少年刑務所(盛岡市上田字松屋敷11-11)
【内容】 ○刑務作業製品の展示即売 ○受刑者の食事紹介・試食 ○バザー・ステージショー ○地元ゆるキャラ大集合など
問 盛岡少年刑務所☎019-662-9221

困りごとは相談委員へ

■行政相談週間

10月19日(月)～10月25日(日)は行政相談週間です。この行政相談週間に併せ、特設行政相談所を開設します。行政相談委員は田村禮子委員です。相談は無料で、日時や場所は左表のとおりです。

相談日	時間	場所
10月19日(月)	14:00～17:00	北山形公民館
10月20日(火)	14:00～17:00	沼宮内公民館
10月21日(水)	14:00～17:00	水堀公民館
10月22日(木)	14:00～17:00	川口公民館
10月23日(金)	14:00～18:00	プラザあい
10月24日(土)	14:00～17:00	一方井公民館

その他

問 役場総務課防災交通係(役場2階③番窓口)☎62-2111内線203、208

農薬の使用方法に注意

■県農林水産部

県内の農業生産圃場で、農薬成分を含有する家庭用殺虫剤が農作物の株元に施用されるという事例が確認されました。農薬の適正使用を確保するために次のことに注意しましょう。

○家庭用殺虫剤を農業生産圃場で安易に使用しない
○農薬を使用するときは、ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法などを順守して使用する

10月中に申請ください

■IGR通学定期の補助

町は、列車通学者を持つ家庭の経済的負担を軽減するため、通学定期券の購入費用の一部を助成しています。

【対象】 IGRいわて銀河鉄道の通学定期利用者の保護者。なお、通学定期の有効期限が平成27年4月1日から9月30日までのものに限ります
【申請方法】 IGR各駅から使用証明を受けた「IGR通学定期補助金交付申請書」を提出してください
【申請期限】 10月31日(土)※土・日・祝日は、日直が受け付けます
申・問 役場企画商工課企画広報係(役場2階⑤番窓口)☎62-2111内線217

戦没者など遺族へ支給

■第十回特別弔慰金

戦後70年にあたり、戦没者などに改めて弔慰の意を表するため、戦没者などの遺族に「第十回特別弔慰金」を支給することになりました。

【支給対象者】 平成27年4月1日現在(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者などの妻や父母など)がいない場合に、戦没者などの死亡当時の遺族で次の①～④の先順位の1人が支給対象となります
①平成27年4月1日までに、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人　②戦没者などの子　③戦没者などの⑴父母⑵孫⑶祖父母⑷兄弟姉妹※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります　④①～③以外の戦没者などの三親等内の親族(おい、めいなど)
※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります

【支給内容】 額面25万円、5年償還の記名国債
【請求期間】 平成30年4月2日(月)まで※請求期間を過ぎると、第十回特別弔慰金を受けることができなくなるので注意してください
申・問 役場健康福祉課福祉支援係(1階⑤番窓口)☎62-2111内線512、514

一定面積以上は届出を

■土地取引の届出

一定面積以上の大規模な土地を購入した人は、国土利用計画法に基づく届出が必要です。土地の売買契約を結んだ日から2週間以内に、役場へ届け出てください。

【届出が必要な面積】 ▼都市計画区域　5千平方メートル以上　▼その他の区域　1万平方メートル以上
問 ○役場企画商工課企画広報係(役場2階⑤番窓口)☎62-2111内線215
○県庁環境保全課☎019-629-5268

ヤング散歩 YOUNG No.323

今松 紗斗美さん

【プロフィル】 いままつ・さとみ(25)＝下浮島＝。盛岡南高、盛岡大短期大学部を卒業。平成23年4月から保育士として一方井保育所に勤務。血液型B型、おうし座

子どもたちの成長がうれしい

「子どもに楽しいと思ってもらえる保育士になりたいです」と話す紗斗美さんは、一方井保育所に勤務しています。「子どもたちの笑顔と成長が見られたときはうれしいです」と笑顔で答えます。紗斗美さんは4、5歳児のクラスを担当し、子どもに苦手な食べ物を克服してもらえるよう日々奮闘中。「駄目なことは叱るけど、できなかったことができるようになったらたくさん褒めます」と真剣に話します。「友達とカラオケに行ったり、ライブを見に行ったりすることが趣味」と話す紗斗美さんの理想の男性像は、「優しくて笑顔のすてきな人」だとか。夢は世界遺産を巡る旅で、「アンコールワットが見たいです」と目を輝かせます。

10月 町民カレンダー

日（曜）	時間	行事名	場所
2（金）		町秋まつり（4日まで）	沼宮内地区
3（土）	11:00 ～ 11:30	石神の丘アートウォーク５ 「いわての現代美術と出会う、秋。」展 開場式	石神の丘美術館
9（金）	9:30 ～ 12:00	妊婦教室２回目 （平成27年11月～平成28年2月出産予定の女性）	町保健センター
10（土）	8:30 ～	町民ホッケー大会（小中学校の部）・県中学校新人ホッケー競技	町ホッケー場
11（日）	9:00 ～ 13:00	みんなのスポーツフェスティバル （町民体育祭）	町総合グラウンド
14（水）	12:30 ～	３歳児健康診査 （平成24年2月6日～平成24年4月14日生まれ）	町保健センター
	10:00 ～ 15:30	盛岡年金事務所出張相談 （要予約：盛岡年金事務所 ☎019-623-6211）	ゆはず交流館
15（木）	10:00 ～	まんまと湯っこの会	町老人福祉センター
17（土）	9:00 ～	第27回高等学校新人大会ホッケー競技	町ホッケー場
18（日）	8:30 ～ 13:30	町民ホッケー大会（一般の部）	町ホッケー場
	8:30 ～ 15:00	町民ゲートボール大会	町総合グラウンド
	9:00 ～	第１回町少年柔道大会	森のアリーナ
20（火）	9:00 ～ 12:00	人権・行政相談	町勤労青少年ホーム
	13:00 ～ 16:00	悪質商法トラブル・多重債務出前相談会 （要予約：役場総務課防災交通係 ☎62-2111 内線203）	町総合開発センター
21（水）	9:45 ～	離乳食教室 （平成27年6月生まれのお子さんの家族）	町保健センター
22（木）	10:00 ～ 12:00	子育てサロン“すくすく”	町保健センター
24（土）	10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 15:30	全血献血	森のアリーナ （産業まつり会場）
	10:00 ～	第35回町産業まつり（25日まで）	森のアリーナ
27（火）	12:30 ～ 12:45 ～	９カ月児健康診査（平成27年1月生まれ） ６カ月児健康診査（平成27年4月生まれ） １歳児健康診査（平成26年10月生まれ） ※乳幼児の健診を希望する人はどなたでもおいでください	町保健センター

◆ 町税などの納付期限 ◆

町県民税（第３期） 国民健康保険税（第４期） 後期高齢者医療保険料（第４期）	11月２日(月) 口座振替日：10月26日(月)

11月

日（曜）	時間	行事名	場所
3（火）	9:00 ～ 12:00	第60回町民駅伝大会	沼宮内中学校
5（木）	9:00 ～ 12:10	第47回町小中学校連合音楽会	森のアリーナ
6（金）	9:30 ～ 11:00 12:00 ～ 13:30 15:00 ～ 16:30	全血献血	岩手土木センター ニチコン岩手㈱ ケアホーム川口
	9:30 ～ 12:00	妊婦教室１回目 （平成28年1月～4月出産予定の女性）	町保健センター
7（土）	9:00 ～	町少年野球教室	町野球場
		町サッカー教室（スポ少・中学校対象）	町総合グラウンド
8（日）	10:00 ～ 16:00	第54回町芸術祭舞台部門	森のアリーナ
11（水）	12:30 ～	１歳６カ月児健康診査 （平成26年3月10日～5月11日生まれ）	町保健センター
14（土）	9:00 ～ 17:00	第54回町芸術祭展示部門 （29日まで。最終日は15：00まで）	石神の丘美術館
15（日）	10:00 ～ 15:00	第39回町郷土芸能発表会	森のアリーナ

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、回覧や町ホームページなどでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

医療

休日当番医【受付時間】9:00～17:00

10月

日（曜）	当番医
4（日）	北上脳神経外科クリニック
11（日）	佐藤整形外科クリニック
12（月）	岩手沼宮内クリニック
18（日）	沼宮内地域診療センター
25（日）	佐々木医院

11月

1（日）	佐渡医院
3（火）	岩手沼宮内クリニック
8（日）	塚谷医院

当番医実施医療機関の電話番号

- ▶岩手沼宮内クリニック ☎61-2025
- ▶北上脳神経外科クリニック ☎61-3636
- ▶佐々木医院 ☎62-2234
- ▶佐藤整形外科クリニック ☎68-7240
- ▶佐渡医院 ☎62-3211
- ▶さわやかクリニック ☎62-2043
- ▶塚谷医院 ☎62-1155
- ▶沼宮内地域診療センター ☎62-2511

県立中央病院附属
沼宮内地域診療センター

診療科	診療日	受付時間
内科	月～金曜日	8:30 ～ 11:30（午後随時）
外科	月～金曜日	診療時間 9:00 ～ 17:00
応援診療科（10月）		
脳神経外科 ※要予約	13日	8:30 ～ 11:00
循環器（内科） ※要予約	5、19日	13:00 ～ 15:30
小児科	9、23日	13:00 ～ 16:00
皮膚科	13、27日	13:00 ～ 15:30
整形外科	9、16日	8:30 ～ 11:30

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

よろこびかなしみ

８月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん●２組（５組）

▼８月

日	お名前	世帯主	行政区
7	今松　秋二	誠　幸	民部田
	淡渕　直美	本　人	城山
27	佐藤　大樹	髙橋愛衣	上愛宕下
	髙橋　愛衣	本　人	上愛宕下

●生まれたお子さん●４人（４人）

▼７月

日	お名前	保護者	行政区
21	村里　然（ぜん）	寛　仁	下愛宕下
30	三浦　海桜（みお）	啓　臣	駅通

▼８月

21	千葉　唯彩（ゆあ）	和　幸	今松
23	早坂　結音（ゆの）	和　義	下五日市

●亡くなられた人●19人（21人）

▼８月

日	お名前（年齢）	世帯主	行政区
1	土谷　カチヱ（71）	正　道	橋場
2	引木　ハル（93）	春　雄	大金沢
2	齋藤　富榮（74）	ふ　み	境田
5	平野　稔子（76）	博　資	下愛宕下
5	苅宿　ミツ（89）	本　人	子九十
5	工藤　ヤス（91）	本　人	秋浦
11	丹野　義則（72）	ユリ子	駅前
11	武田　勝巳（82）	ミヱコ	葉木田
14	森　スゲ（80）	繁　樹	犬袋
15	矢幅　アヱ子（94）	本　人	上愛宕下
19	四日市　トク（93）	一　憲	野原
21	千葉　ミヨ（90）	本　人	土川
23	留場　清助（90）	ハ　ナ	細沢
26	森子　ヨシエ（82）	進	下横沢
27	工藤　ミサヲ（83）	新太郎	境田
27	千葉　マメ（99）	ミヨシ	一方井
27	横田　忠一（90）	堅一郎	落合
29	三浦　力子（86）	本　人	大森
31	大下　ナカ（89）	富　男	上五日市

組数、人数の( )内は実数です。お婿さんお嫁さんは、結婚して町内に住所がある人を掲載しています。
広報に掲載を希望しない人は、届け出のときに町民課にお話ください。

子どもが急病のとき

こども救急相談電話

【受付時間】 午後7時～11時（年中無休）
【電話番号】 局番なしの☎#8000 ※ダイヤル回線電話、ＩＰ電話（ひかり電話）、ＰＨＳからは ☎019-605-9000

診療時間外の受診

■症状が軽い場合
【受診場所】 盛岡市夜間急患診療所
盛岡市神明町3-29盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080
【受付時間】 午後7時～11時

■症状が重い場合
【受診場所】 小児救急入院受入当番病院
下記予定表のとおり

日	月	火	水	木	金	土
				10/1 日赤	2 中央	3 こども
4 中央	5 医大	6 川久保	7 中央	8 医大	9 中央	10 日赤
11 医大	12 中央	13 川久保	14 医大	15 中央	16 医大	17 中央
18 医大	19 中央	20 川久保	21 医大	22 中央	23 医大	24 こども
25 中央	26 医大	27 中央	28 日赤	29 医大	30 中央	31 医大
11/1 中央	2 医大	3 川久保	4 中央	5 中央	6 医大	7 こども
8 中央	9 医大	10 川久保	11 中央	12 日赤	13 中央	14 医大

【受付時間】 土曜日は午後1時～5時、夜間は午後5時～翌朝9時
【対象】 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます
【注意点】 日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診しましょう。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください

■当番病院の連絡先
【中央】 県立中央病院 ☎019-653-1151
【日赤】 盛岡赤十字病院 ☎019-637-3111
【医大】 岩手医科大学附属病院 ☎019-651-5111
【こども】 もりおかこども病院 ☎019-662-5656
【川久保】 川久保病院 ☎019-635-1305

こころといのちを支えるいわて

一人で悩まず相談ください

■町傾聴ボランティア「おひさま」

「おひさまサロン」
※予約不要です。悩み事を話してみませんか？
【開催日】 毎月第２、第４月曜日（祝日の場合翌日）
【時　間】 午後１時～３時
【場　所】 プラザあい１階

■盛岡いのちの電話☎019-654-7575（正午～午後９時、日曜日のみ午後６時まで） ■県精神保健福祉センター☎019-622-6955（午前９時～午後４時30分） ■役場健康福祉課☎0195-62-2111（内線518）

町のいまを伝える
広報いわてまち
Iwate-machi Monthly Public Relations Paper
No.676
2015年【平成27年】10月1日発行

いきいきサークル No.31

頼もしい女性たちの力「町婦人団体連絡協議会」

町制施行60周年記念表彰を受ける大坊邦子会長

国体リハーサル大会。笑顔で来場者をおもてなし

楽しみの一つ、年一度の研修旅行に参加する町婦協の皆さん（9月15-16日、宮城県）

町婦人団体連絡協議会（以下、町婦協）は、沼宮内、一方井、川口、水堀、久保、浮島の各地区婦人会を単位会とする組織です。岩手町誕生と同時に発足し、ことし60周年を迎えた町婦協は、さまざまな活動や町への協力をたたえられ、町制施行60周年記念表彰を受賞しました。

町婦協としてチャリティーショーの開催や被災地支援活動などを行う他、各単位会ごとに、さまざまな活動を展開しています。沼宮内婦人会の水谷文子さん（69）＝上苗代沢＝は、「みんな思いやりがあります」と話し、竹田洋子さん（63）＝犬袋＝は、「会員同士で情報交換ができますし、助け合うことで絆が深まります」と活動の魅力を語ります。

その団結力と思いやりの心は、町の行事でも活躍。国体リハーサル大会では、ボランティアスタッフとして、他県からの来場者を「おもてなし」しました。大坊会長は、「単位会から快く参加してくれる協力体制ができています。来年のいわて国体でも成功に向けて協力は惜しみませんよ」と頼もしく語ります。

代表：大坊邦子（73）＝犬袋＝
会員：205人

「いきいきサークル」では、町内で活動するスポーツ、文化、ボランティアなどのサークルやさまざまな団体を紹介します。 問 役場企画商工課企画広報係 ☎62－2111 内線217へ

美術館へ行こう

ISHIGAMI ART WALK part5
石神の丘アートウォーク2015

浅倉 伸　黒沼 令　澤谷 由子　高杉 隆　本田 恵美　柳田 陽一

美術館内だけでなく屋外展示場にも作品を展示します

【会期】10月3日(土)から11月8日(日)まで
【開館時間】午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合翌日)
【観覧料】町民割引：一般400円／大・高生240円
(受付に運転免許証、保険証などを提示ください)

★第2回東北「道の駅」大賞受賞記念★
本展チケット購入者にお得なクーポン券をプレゼント。道の駅「石神の丘」の産直やレストランで利用できる300円引券またはソフトクリーム引換券です

問 石神の丘美術館 ☎62－1453

人口の動き

H27.8.31現在　( )内は前月比

【人口】	男	7,036人(△12)	
	女	7,319人(△15)	
	計	14,355人(△27)	
【世帯】		5,461世帯(△ 3)	
【出生】	4人	【死亡】	21人
【転入】	20人	【転出】	30人
【外国人住民】	126人		

編集後記

最近は秋晴れが続き、気持ちの良い日々を過ごしています。また、夜はより一層星がきれいに見え、心が癒されます。朝晩冷え込んできたので、体調を崩しやすくなっています。体調管理に気を付けましょう。（三浦）

9月30日、岩手山の初冠雪が観測されました。平年より13日、昨年よりも7日早いそうですが、毎日カメラを持ち歩いているにもかかわらず写真を撮り損ねました。反省。10月から本年度の下半期となります。上半期の反省を生かしつつ、頑張っていこうと思います。（佐藤）

■編集／岩手町企画商工課
〒028-4395 岩手県岩手郡岩手町五日市10-44
☎0195-62-2111　FAX0195-62-3104
■町防災行政無線の放送内容確認　☎0195-62-5367（自動応答電話）
■町公式ウェブサイトアドレス　http://www.town.iwate.iwate.jp
■町公式ツイッターアカウント　@iwatemachi_koho